

平成29年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3559

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B44	救命医療体制施設・設備整備事業費		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱			挑戦項目		
					分野施策			
1 事業の概要			5 事業説明					
救命救急センター及び総合周産期母子医療センターの機能を強化するため、医療機器等の整備に係る経費を助成する。			(1) 事業内容					
(1) 救命救急医療機能強化事業 85,738千円			ア 救命救急医療機能強化事業 113,652千円					
(2) 周産期医療機能強化事業 27,914千円			(イ) 救命救急医療機能強化事業 85,738千円 救命救急センターとして必要な、医療機器及び重症熱傷患者用備品等の整備に係る経費を助成する。					
			(イ) 周産期医療機能強化事業 27,914千円 総合周産期母子医療センターとして必要な、医療機器等の備品整備に係る経費を助成する。					
			(2) 事業計画					
			ア 救命救急医療機能強化事業					
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 対象数 6医療機関					
			(イ) 周産期医療機能強化事業 対象数 3医療機関					
			(3) 事業効果					
			ア 平成24年度					
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (3医療機関：脳卒中治療通信連携システム、超高性能高磁場MRIシステム等)					
			(イ) 救急医療後方支援体制強化事業 (4医療機関：心臓病・脳血管患者受入設備、マルチスライスCT等)					
			イ 平成25年度					
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (2医療機関：超音波画像診断装置、血管内治療システム)					
			(イ) 救急医療後方支援体制強化事業 (1医療機関：消化器内視鏡設備)					
			ウ 平成26年度					
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (2医療機関：ICUベッド等)					
			エ 平成27年度					
			(イ) 救命救急医療機能強化事業 (5医療機関：X線循環器診断システム等)					
			(イ) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関：超音波画像診断装置等)					
			(4) その他					
			ア 救急医療後方支援体制強化事業は、平成25年度にて完了した。					
			イ 周産期医療機能強化事業を平成27年度から開始した。					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (国1/3・県1/3) 事業者1/3								
3 地方財政措置の状況								
普通交付税 (単位費用)								
(区分) 衛生費 (細目) 医療行政費								
(細節) 特別医療対策費								
(積算内容) 救急医療施設運営費等補助								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×0.1人=950千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金						
決定額	113,652	56,826				56,826	△23,278	
前年額	136,930	68,465				68,465		